

(別紙様式)

## 教科用図書調査に関する報告書

教科	算数
----	----

発行者 略称	教科書名	選定委員から付された意見
東書	あたらしいさんすう 1① さんすうのとびら あたらしいさんすう 1② さんすうだいすき！ 新しい算数 2上 2下 考えるっておもしろい！ 新しい算数 3上 3下 考えるっておもしろい！ 新しい算数 4上 4下 考えると見方が広がる！ 新しい算数 5上 5下 考えると見方が広がる！ 新しい算数 6 数学ヘジャンプ！	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1年最初に使用する①は大きく、書き込みがしやすいため、指導しやすい。</li> <li>▪ 双葉と四葉の表示で課題とまとめがわかりやすい。</li> <li>▪ 単元後の「つないでいこう算数の目」は、大切な見方・考え方が示され、教師にとって参考になり、児童にとっても学んだことを振り返ることができるものになっている。</li> <li>▪ 情報量が多く、煩雑に見える。</li> <li>▪ 文章題が多く、児童にとって活用する力を身につけることができる。</li> </ul>
大日本	たのしいさんすう1ねん たのしい算数2年 3年 4年 5年 6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 「プラス1」や「プログラミングにちょうせん！」は興味深い。</li> <li>▪ 1年から6年まで、各学年1冊であり、分厚く重い。</li> <li>▪ 1年や算数科が苦手な児童にとっては、負担に感じる。</li> </ul>
学図	みんなとまなぶ しょうがっこうさんすう 1ねん上 1ねん下 みんなと学ぶ 小学校 算数 2年上 2年下 3年上 3年下 4年上 4年下 5年上 5年下 6年 6年 中学校へのかけ橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 横に長い教科書のため、1行が長く使いづらい。</li> <li>▪ 1年上の問題文で、「子ども3人、大人3人、全部で何人になりますか」というように、語尾がどの問題も「～になりますか」となっており、普通の授業で使う「～いますか」と異なる。</li> <li>▪ 5年割合は2つの単元に分かれているが、1つにまとめる方がわかりやすい。</li> <li>▪ 内容が多い。</li> <li>▪ 教科書が横に広いため、机上に教科書を置いて作業がしやすい。</li> </ul>
教出	しょうがくさんすう1 小学算数2上・2下 3上・3下 4上・4下 5 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 5年「割合」では、「割合＝比較する量÷基準量」と記載されており、言葉の意味が難しい。</li> <li>▪ 1時間の学びがどこから始まり、どこで終わるのがわかりにくい。</li> </ul>

<p>啓林館</p>	<p>わくわく さんすう 1  わくわく 算数 2 上・2 下  算数 3 上・3 下  算数 4 上・4 下  算数 5  算数 6</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 導入の問題が日常を扱ったものであり、使いやすい。</li> <li>▪ QRコードが多く、充実しており、活用することで多くの問題を解くことができる。</li> <li>▪ 情報量が適切であり、見開きで1時間の学習内容となっており、わかりやすい。</li> <li>▪ どの観点においても充足している。</li> <li>▪ 一番見やすい教科書である。</li> </ul> <p>※選定委員から採択にふさわしい教科書との意思表示があった。</p>
<p>日 文</p>	<p>しょうがく さんすう  1 ねん上・1 ねん下  小学算数 2 年上・2 年下  3 年上・3 年下  4 年上・4 年下  5 年上・5 年下  6 年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 6年に数学の偉人のエピソードが漫画で多く描かれている。興味をもたせるきっかけにつながる児童もいるのだろうが、算数が苦手な児童にとっては集中の妨げになり、逆効果になりかねない。</li> </ul>